

# 中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

平成 29 年 (2017 年) 6 月 2 日

- ◎ 5 月 30 日 (火) 18 時から常任幹事 10 名が参加し、中野十中ガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。

## ★ 学校からの報告

弓田校長、辻副校長が出席され、校歌大合唱祭典等閉校記念行事及び学校の様子などについて報告していただきました。

- 29 年 10 月 21 日 (土) の午前中合唱コンクールを行い、午後 1 時半から校歌大合唱祭典を行う。祭典の第一部は和太鼓・吹奏楽の演奏、全校生徒の合唱で約 50 分、第二部は校長・卒業生からのお話し、校歌の歴史のスライド上映を行い、その後に校歌大合唱を行い、合わせて約 2 時間の予定。校歌大合唱は録音して閉校記念誌に入れたい。また PTA の積立金を使って記念品を作成する。

当日生徒の片付け終了後、空いている教室を同窓会使用することは可能。

- 4 月から 2 か月が経過したが、教員・生徒・地域も十中は残り 1 年だという思いが強く、運動会を筆頭に、良い充実した学校生活がおくられている。
- 閉校記念式典は平成 30 年 3 月 23 日午前 9 時半から約 1 時半の予定。

## ★ 校歌大合唱。閉校記念誌についての質問と回答

- 校歌合唱の参加者枠について

校歌大合唱式典の参加者は総数で 500 名、同窓会から 50 名から 100 名と想定している。21 期が 60 名程度で同期会を開きたいと学校に連絡があった。体育館の 2 階も使用すれば参加者の上限は 600 名で、同窓会からの参加者は (21 期や直近の卒業生を含めないで) 50 名から 100 名でどうか。当日昼休み (12 時半から 1 時半) に参加者の受付をする。

- 閉校記念誌について

運動会が終わり学校でも検討を開始した。60~70 頁と想定。同窓会との打合せを早めに行いたい。記念誌の作成時期は、校歌大合唱で配布し残部は販売するという意見があるが、校歌大合唱の様子を盛り込むと作成時期は年度末の閉校式又は年末となる。どのように配布するか課題となる。60 周年記念誌を修正するとしても一定の作業が必要で、内容の確定、ページ数、作成部数によって費用が決まる。学校も通常の教育活動をしながらか閉校・開校の準備をするのは大変でありエネルギーを使わずに作成したい。同窓会として何部必要か、どの程度費用負担が必要か、学校と早急に打ち合わせる。

## ★ メモリアルコーナー、今後の同窓会活動について

- メモリアルコーナーの保存品として提案するもの

校旗、校章のほか、(体育館に掲示してある) 校歌板、卒業アルバム、制服、周年記念誌、生徒会誌、PTA 誌、薫風誌、校舎等の写真、ソーラン半纏など

- 十中の閉校と同窓会活動及び校歌大合唱の呼びかけ

十中閉校とその後の同窓会活動及び校歌大合唱を 11 期以降の同窓会幹事に 7 月上旬に周知し、併せて校歌大合唱への参加希望者数を把握する。その後 8 月頃に 10 期までの卒業生に校歌大合唱祭典への参加者数の上限を勘案しながら、今後の同窓会活動・校歌大合唱式典について周知し参加者数を把握する。そのためのお知らせ文を次回常任幹事会で議論することとなった。

### 次回常任幹事会のお知らせ

日時：29 年 6 月 30 日 [金] 18 時から

場所：十中ガイダンスルーム

議題：学校からの報告 (閉校記念行事など)

閉校記念誌、校歌大合唱の周知、今後の同窓会のあり方など

以上